



代表理事組合長

佐藤 謙 悦

地域農業の新時代に向かって 日本一を目指した JA総合事業の展開を

新年を迎えるにあたり、謹んで新春の御挨拶を申し上げます。組合員並びに日頃より当組合を御利用頂いております皆様には、輝かしい令和五年の幕開けを健やかに迎えのことと、謹んでお慶び申し上げます。

また、日頃より事業運営にわたりました、格別の御支援と御協力を賜り、厚く御礼申し上げます。昨年を振り返りますと、2月のロシアによるウクライナ侵攻は、世界に衝撃をあたえ、多くの尊い

コロナ禍の影響により本年も、しばらくは自粛ムードが続きますが、新たな活動の在り方を模索し続け、組合員をはじめ地域の皆様々に安心して喜んで御利用頂けるよう、ウイズ・コロナを前提に様々な対策を講じてまいります。

農作物の生産・販売状況については、6月上旬の低温、8月の日照不足、台風14号の通過に伴う強風等で農作物の生育に影響を及ぼす気象となりました。特に8月上旬と中旬には記録的大雨により、農地の冠水や浸水等の大規模な農業被害が発生するなど、栽培管理に大変ご難儀したことと存じますが、農家組合員各々の懸命なご努力により、多数の秀でた白神ブランドの農作物を出荷頂きましたこと、敬意を表するとともに感謝申し上げます。

当組合ではお預かりした農作物を、目標とする農家所得向上に繋げるため、大消費地を中心に多くの販売チャネルを駆使して販売してまいりました。中でも、関係機関の協力を得ながら、白神ブランドの代表的作物

である「白神ねぎ」の、海外輸出に初めて取り組むと、輸出先である台湾関係者からは、その品質の高さに高評価を得ることが出来ました。本年は他品目での輸出も視野に入れながら、更なる販路開拓に挑戦してまいります。

結びに、今後ともJAの総合事業をフル稼働させ、地域農業振興を最優先に図りながら、農家組合員の所得向上、JA事業をご利用いただく全ての皆様方の満足度向上のご提案を行ってまいります。地域の皆様が安心して暮らせる地域社会を築けるよう鋭意努力を惜しまず、引き続き日本一のJAを目指してまいりますので、事業運営への変わらぬ御理解と御協力を賜りますようお願い申し上げます。

世界平和と新型コロナウイルス感染症の一日も早い終息を願うとともに、輝かしい令和五年の皆様の新時代が、笑顔と希望に満ち溢れた新時代につながることを御祈念申し上げます、年頭の御挨拶とさせていただきます。

人命が失われたことに心を痛めました。

この侵攻によって、我が国経済は、多くの原材料や穀物等を輸入で賄っているため、輸入物価や企業物価が国際商品市況の変動の影響を強く受け、食料、飼料、肥料原料、化石燃料や半導体原材料といった国民生活や経済活動に不可欠な物資の安定供給が滞り、物価高が我々の生活に直接影響を及ぼしております。

また、変異株が出現するなど新たな不安要素も現れ、昨年に引き続きコロナ禍の中での年越しとなり、未だに行動が一部制限されるなか、年末年始も不自由を余儀なくされたと思います。

ただ、先行きの不透明感が漂っていた一昨年とは異なり、すっきりと霧が晴れたわけではありませんが、昨年は歩むべき道に、僅かながら明るい兆しが見え始めた方も多いのではないのでしょうか。この道が次第にはつきりとし、一歩ずつ確実に前進する本年となることを私は心に描いております。その未来を照らしてくれた一

筋の光明として、森保一監督率いるサッカー日本代表チームのFIFAワールドカップカタール2022での大躍進は、皆様の記憶にも新しいところと思います。様々なことに翻弄され、暗い話題続きで疲弊した日常生活に、大きな感動と勇気を与え、我々に笑顔の大切さを教え、そして新時代を見せてくれました。

当組合においては、多くの方々の御理解と御協力のもと、昨年3月に新店が、東能代地区にグラインドオープンしました。組合員や地域の皆様とともに更なる管内農業の発展と、地域振興の新時代をこの新拠点から築いていくことを決意したところであります。

9月には、コロナ禍の影響で当日まで開催が危ぶまれましたが、この新拠点を会場に、『2022「白神の里」JAまつり』を3年ぶりに開催させていただきました。当日はマスク越しではありましたが、多くの来場者の笑顔に包まれたことを、大変嬉しく思っております。

謹んで新年のご挨拶を 申し上げます



代表理事組合長

佐藤 謙 悦

理事

工藤 巖

代表理事専務

工藤 寿博

理事

小川 繁

常務理事

伊藤 淑人

理事

石山 淳子

理事

戸松 博美

理事

佐藤 静子

理事

池端 勝尚

代表監事

桂田 和弘

理事

茂呂 誠

常勤監事

松嶋 須直

理事

藤田 祐紀

監事

塚本 幹夫

理事

永塚 誠司

員外監事

石郷岡 章

理事

男鹿 栄子

本誌をもって、年始のご挨拶とさせていただきます。